

6月定例会

6月定例会常任委員会の審査

会期内容

- 6月13日 本会議(開会)**.....
 ◇所管事務調査の中間報告・質疑 ◇議案1件(報告案)報告 ◇議案1件(報告案)説明・質疑・討論・採決 ◇議案3件(契約案・単行案)説明・質疑・討論・採決 ◇議案7件(補正予算案・条例案)説明・質疑・委員会付託
 ◇陳情2件委員会付託 ◇静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙
- 14日 委員会**.....
 ◇議会運営委員会
- 16日 委員会**.....
 ◇総務市民委員会 ◇産業教育委員会
- 17日 委員会**.....
 ◇福祉保健委員会 ◇建設消防委員会
- 21日 委員会**.....
 ◇議会運営委員会
- 22日 本会議**.....
 ◇議案7件、陳情2件委員長報告・質疑・討論・採決 ◇議案4件(人事案)説明・採決 ◇一般質問
- 23・24日、27・28日 本会議**.....
 ◇一般質問

- 29日 本会議(閉会)**.....
 ◇副議長選挙 ◇議会運営委員・常任委員・特別委員の選任

人事案件 (敬称略)

- 4件の人事案件は、次のとおり同意・承認されました。
- ▷富士市ほか1組合公平委員会委員 佐野 房枝(今泉)
 - ▷富士市固定資産評価員 杉山 貢(伝法)
 - ▷富士市森林財産委員会委員 鈴木 達雄(中里)
 - ▷人権擁護委員候補者
 小林 弘美(原田) 牧野 哲(富士見台1丁目)
 小野田 功(大淵) 久保田直人(大淵)
 佐藤 里美(南町) 深沢 洋子(横割5丁目)
 小川 弥生(今泉) 櫻井 洋二(森島)

議員の栄誉

全国市議会議長会定期総会(令和4年5月25日)において、次の議員が表彰を受けました。

◎一般表彰(在職15年以上)
 井上 保、海野 庄三、笠井 浩、小池 智明、荻田 丈仁

議案の審議結果

※太字は委員会付託議案です。

■全会一致で可決、承認、同意した議案

報告 専決処分の承認、繰越使用の報告

富士市税条例の一部を改正する条例制定
 令和3年度富士市一般会計予算(事故繰越し)の繰越使用

予算 令和4年度補正予算

富士市一般会計補正予算(第2号)
 富士市病院事業会計補正予算(第1号)

条例 条例の改正

富士市税条例等
 富士市手数料条例
 富士市国民健康保険条例

富士市病院事業使用料及び手数料条例
富士市消防団員等公務災害補償条例

その他 契約の締結
令和4年度五味島岩本線(岩松工区)街路築造工事

その他 財産の取得
塵芥車取得
小学校用タブレットパソコン取得

人事
富士市ほか1組合公平委員会委員の選任
富士市固定資産評価員の選任
富士市森林財産委員会委員の選任
人権擁護委員候補者の推薦

選挙
静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員

総務市民委員会

(補正予算1件、条例1件)

【委員長】鈴木幸司 【副委員長】萩野基行
 【委員】稲葉寿利、荻田丈仁、下田良秀、望月 徹、井上 保、笠井 浩

●予算化の積算過程等を見直し、適切な予算計上の徹底を

問 まちづくりセンターリニューアル事業費を4674万円増額し、予算不足に陥り発注ができなくなった吉原まちづくりセンターリニューアル工事に充てるとのことです。最終的な仕様決定が本年1月となったことや大規模な改修工事に職員が不慣れだったことが、その原因との説明がありましたが、具体的にどのように予算計上に影響したのですか。

答 大規模なリニューアル工事にもかかわらず、通常の小規模改修工事と同様のスケジュールで設計作業を開始したことや、設計の基

幹部分となるエレベーター位置の決定が令和3年8月まで日数を要したことなどにより、予算要求期限までに地区からの要望を反映することができなかったため、当初予算は概算額での計上となっていました。

要望 大規模改修事業に対する職員の経験不足も予算超過に至った要因の一つとされていることから、再発防止策として、民間企業のノウハウや見識を取り入れるほか、研修会等に積極的に職員を参加させスキルアップを図るとしていますが、今後もまちづくりセンターのリニューアル工事が続けて予定されているので、影響が出ないように努めてください。

福祉保健委員会

(補正予算2件、条例2件、陳情1件)

【委員長】小池義治 【副委員長】佐野智昭
 【委員】影山正直、望月 昇、米山享範、一条義浩、石橋広明、小野由美子

●保育園等の給食費における物価高騰分の対応は

問 保育園等給食事業費を1199万円増額し、給食費に係る物価高騰分として、給食単価の10%を補填するとのことですが、食材費だけでなく、あらゆるものの値段が上がってきている中で、物価高騰分を保護者に負担してもらう考えはありますか。

答 今年度は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、食材費や光熱水費の増加分に充てますが、来年度以降も物価上昇が続く場合には、食材費については基本的に保護者負担と国が定めていることから、給食単価を値上げする形で対応せざるを得ないと考えています。光熱水費については、保育園だけでなく全庁的な問題であることから、施設全体の状況を見ながら、補正予算で対応したいと考えています。

及び特別再診料について、国の改定に合わせて増額改定することですが、以前行った特定初診料から特別初診料への改正により、患者全体のうち対象となる患者の割合はどの程度減りましたか。また、大病院が周辺の中小病院や診療所などと連携して患者を紹介し合い、医療の効率化・機能分化を図るといふ制度の趣旨に基づき、かかりつけ医に戻ってもらうように指導や助言は行っていますか。

答 特別初診料に改正したことにより、平成29年度には、初診患者数2万1957人のうち特別初診患者数は3736人だったものが、平成30年度には、初診患者数2万1191人のうち特別初診患者数は2482人と、17%から11.7%へ減少しています。また、かかりつけ医に戻っていただく取組として、地域医療連携センターが中小病院や診療所を訪問するとともに、持参薬を持って入院する患者の場合は、そのかかりつけ医に逆紹介するなどしています。

●中央病院の特別初診料及び特別再診料の増額に合わせた医療の効率化・機能分化への取組は

問 初診時に紹介状を持たずに受診した場合等に徴収が義務づけられている特別初診料

議会の構成

特集

6月定例会

常任委員会の審査等

一般質問一覧等

議会広報委員のページ

議会の構成

特集

6月定例会

常任委員会の審査等

一般質問一覧等

議会広報委員のページ